

■ファイターズルール更新

カードの使用制限に関するお知らせ

2021年1月29日施行のファイターズルール更新について、ご案内申し上げます。

はじめに

カードファイト!! ヴァンガード プロデューサーの島村です。

あらためまして、新型コロナウイルス感染防止対策にご協力いただき、各種公認大会等にご参加いただいている皆様、そして開催いただいている皆様にお礼申し上げます。

このたびの緊急事態宣言を受けて、対象地域の皆様には特にご不便をおかけいたしますが、皆様が感染防止対策にご協力いただいていることで、TCGコンテンツであるカードファイト!! ヴァンガードで遊ぶ環境が維持されていますことを、心より感謝申し上げます。

さて、カードの使用制限については公式大会を中心とした大会結果をもとに、原則として、各公式大会終了後に見直しを行っております。

今回は「WGP2021 春 日本選手権 1st STAGE（店舗予選）および 2nd STAGE（店舗決勝）」までの大会結果を参照して、ファイターズルールの内容を検討し、2021年2月頃に告知させていただく予定でしたが、緊急事態宣言の発令により、今後の大会運営スケジュールが不透明化することを鑑みて、予定を前倒し、現時点での大会結果を参照した内容でご案内させていただくこととなりました。

こういった状況下ではございますが、皆様に楽しく遊んでいただける対戦環境を提供するため、当社としても尽力して参る所存です。引き続きご支援、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

カードの使用制限については以下の基準により、選定するカードを検討しております。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">① 大会で使用されるクランの幅を狭めている② 対戦時間が極端に長くなる③ 今後制作する多くのカードに大きな影響を与える④ 開発時に意図しない挙動により、不快であったり複雑な対応が必要である⑤ 上記基準をもとに検討する中で、可能な限り使用制限が少なくなること |
|--|

以上を踏まえまして、今回の更新ではスタンダードに以下の変更を行います。

2021 年 1 月 29 日施行 カードの使用制限の変更点

○スタンダード - クランファイト

★使用制限の追加

《ゴールドパラディン》

選抜制限（当該グループの中から 1 種まで選び、選んだカードは、デッキに 4 枚まで入れることができます。）

旭光の騎士 グルグウイント(V-BT12/002 など)

青き炎の解放者 パーシヴァル(V-BT12/020 など)

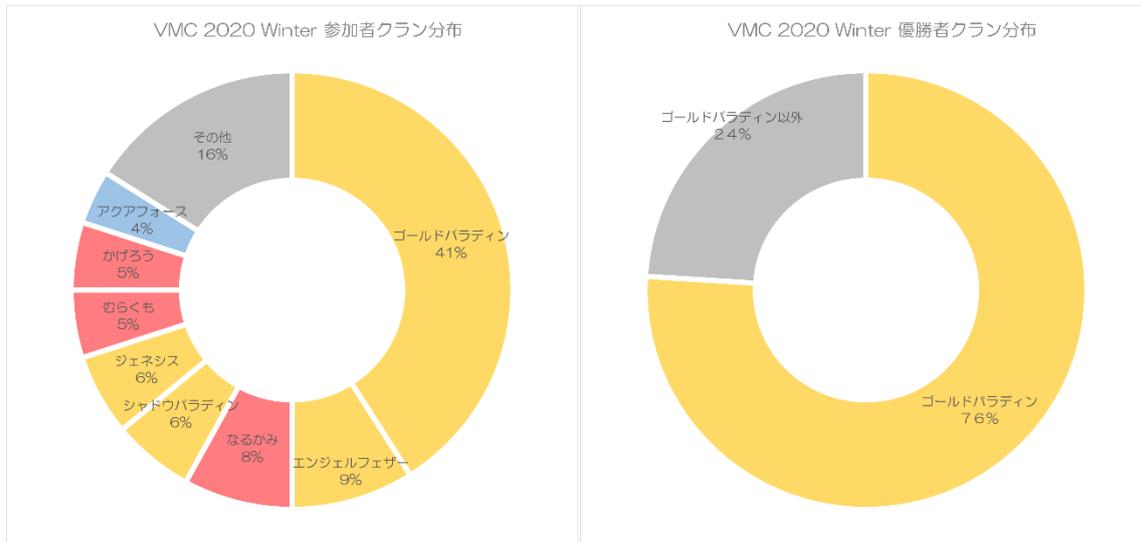
★使用制限の解除

《なるかみ》

使用制限解除（デッキに 4 枚使用することができます。）

妖剣の抹消者 チョウオウ(V-BT05/013 など)

■ VMC 2020 Winter 店舗予選の大会結果について



こちらのグラフは「天輝神雷」発売後の「VMC 2020 Winter」の集計が完了している 25 大会分の参加者のクラン使用率をまとめたものとなります。

左のグラフの参加者全体のクラン使用率、右のグラフが優勝者のクラン使用率になります。

参加者全体の「ゴールドパラディン」使用率も 41%と十分に高い数値となっておりますが、優勝者の「ゴールドパラディン」使用率はそれ以上に高く、優勝者の 76%が「ゴールドパラディン」を使用していることを確認しております。

以上の VMC 2020 Winter 結果を踏まえ、名実ともに「ゴールドパラディン」が現在のファイト環境を支配していると判断し、カードの使用制限の変更を検討いたしました。変更理由を下記にご案内いたします。

○スタンダード - クランファイト

★使用制限の追加

《ゴールドパラディン》

選抜制限（当該グループの中から1種まで選び、選んだカードは、デッキに4枚まで入れることができます。）

旭光の騎士 グルグウイント(V-BT12/002 など)

青き炎の解放者 パーシヴァル(V-BT12/020 など)

「旭光の騎士 グルグウイント」を中心とした《ゴールドパラディン》が、開発の想定以上に強力であったための選抜制限となります。

グルグウイントデッキは、ターンが経過するにつれてアタック数とパワーが増加していく特性上、4ターン目以降に真価を発揮するデッキとなっております。

4ターン目以降が非常に強力なグルグウイントデッキに対抗するために、それ以外の多くのクランが3ターン目あるいは先攻4ターン目の決着を目標としてファイトせざるを得ない環境となっております。

早期決着を狙うことが難しいデッキが環境で苦戦している表れとして、グルグウイントデッキと同じく4ターン目以降を得意とする「覚醒を待つ竜 ルアード」を中心とした《シャドウパラディン》の使用率が、天輝神雷以前の環境から大きく低下していることが挙げられます。

さらに、早期決着を狙おうとする他のクランに対して、グルグウイントデッキ側は「旭光の騎士 グルグウイント」の自動能力によるガードで凌ぐことができる点も、グルグウイントデッキの支配的な立ち位置を確立させる一因となっています。

このことから、グルグウイントデッキの存在がクラン選択の幅を大きく狭めてしまっていると判断し、「旭光の騎士 グルグウイント」と「青き炎の解放者 パーシヴァル」の選抜制限とさせていただきます。

「青き炎の解放者 パーシヴァル」については、グルグウイントデッキ以外でもキーカードとして活躍しており、今回は「旭光の騎士 グルグウイント」と「青き炎の解放者 パーシヴァル」のどちらかしかデッキに入れることができない、選抜制限とすることにしました。

これによりグルグウイントデッキのアクセル・サークル獲得手段を制限され、4ターン目以降の出力が抑えられることで、より多様なデッキが許容されるゲーム環境になるのではないかと想定しております。

○スタンダード - クランファイト

★使用制限の解除（デッキに4枚使用することができます。）

《なるかみ》

使用制限解除・・・妖剣の抹消者 チョウオウ(V-BT05/013 など)

同じく「VMC 2020 Winter」の結果を考慮し、こちらは使用制限を解除いたします。

「妖剣の抹消者 チョウオウ」の使用制限解除は、前回のファイターズルール更新の際に検討していましたが、《なるかみ》が収録されていた「天輝神雷」発売直後であったことにつき、一度動向を確認するために見送りいたしました。

「天輝神雷」発売後の《なるかみ》のデッキ構成や使用率を総合的に判断した結果、可能な限り使用制限を少なくするという方針に基づき、「妖剣の抹消者 チョウオウ」の使用制限を解除するという判断をいたしました。

○エラッタのお知らせ

V-TD09/016 など

「絶界巨神 ヴァルケリオン」

修正前：【自】：星域以外のサークルにいる時、このユニットを退却させる。

↓

修正後：【自】：星域以外のサークルにいる時、このユニットを退却させる。退却できなかつたら、
このユニットを除外する。

こちらのカードは、今後発売される予定のカードとの組み合わせを考慮し、テキストを変更することといたしました。

このたびはカードの使用制限およびエラッタを追加する結果となり大変申し訳ございません。

ブシロードならびにカードファイト!! ヴァンガード開発チームは、大会で活躍するタイトルやデッキに多様性のある状態が、楽しくファイトいただける環境と想定し、目指しております。このたびの使用制限により、影響を受けるユーザーのみなさまには大変恐れ入りますが、様々なクラン・デッキでお楽しみいただけますよう、総合的に対戦環境の整備やカードの開発に努めてまいりますので、今後とも弊社並びに弊社商品のご愛顧を何卒よろしくお願い申し上げます。

※記載内容についての個別のお問い合わせにはお答え致しかねますのでご了承ください。

冒頭でご説明させていただきました通り、現在の社会情勢を鑑みますと、今後の大会スケジュールを予定通りに実施できるかが不明瞭なため、次回ファイターズルール更新のタイミングは未定とさせていただきます。更新のタイミングが決定次第、事前の告知を行わせていただきますので情報をお待ちください。今後とも、カードファイト!! ヴァンガードをよろしくお願い申し上げます。